

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターうべつくし園（児童発達支援）			
○保護者評価実施期間	令和 7年 1月20日		～	令和 7年 2月 3日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	65人	(回答者数)	58人
○従業者評価実施期間	令和 7年 1月20日		～	令和 7年 2月 3日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	24人	(回答者数)	24人
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月27日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・山口県や宇部市、美祢市から3事業（学童保育巡回アドバイザー事業）を受託しており、様々な地域支援活動を行っています。	・障がいのあるお子様や成人の方が、その人らしくありのままで過ごせるように配慮しています。また、地域イベントや来園交流などを利用した、地域の人たちとの交流の機会を出るだけ多く持てるように工夫しています。 ・今年度から子育て支援センターでの相談会を開始し、より地域に根ざした事業所を目指しています。	・地域支援をより充実し、気軽に相談してもらえる事業所にしていくため、子育て支援センターでの相談会を定期開催したり、イベントや研修会等を充実させ、障がいの有無に関わらず、誰もが同じ活動ができる内容を考えていきたいです。
2	令和4年度から、多機能型事業所となったため、幼児期だけでなく、成人期になっても同じ場所で馴染みの仲間と過ごすことができます。またそれぞれのライフステージに合わせたサービスが受けられます。	・幼児期は、自己肯定感やスモールステップ、コミュニケーションの楽しさ、体幹の育ちに着眼して療育を行っています。 ・小学生～中高生は、年齢や特性などに合わせた活動内容を提供し、余暇の充実や将来を見越した活動内容に配慮しています。 ・成人期は、生産活動や潤いのある生活を大切に活動内容になっています。 ・職員間の情報共有もしやすく、一人ひとりに合わせた支援を職員間で統一することが可能です。	・地域のお子様や住民の方との交流の機会を定期的に設け、障害の理解に繋げたいです。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所の場所を知らない人がおられる。 ・地域資源を活用した活動が少ない。	・事業所の設置地域は中心地から離れている上に、交通の便が悪い。 ・住宅街の中に事業所があり、スーパーやコンビニから離れているため、買い物学習等の活動が取り入れにくい。	・事業所紹介のチラシ等を配布し、周知する。 ・出来るだけ、地域資源を活用したカリキュラムの作成。
2			
3			

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センターうべつくし園 (児童発達支援)

公表日 令和 7年 3月 10日

利用児童数

65人

回収数

58人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	54	4			・トランポリンの部屋で、何人もが走っている時、ぶつかって怪我をしそうで怖い。	・お子様の特性や活動量の違いにより、危険な場面が想定されるため、職員が常に見守りを行い、危険防止に努めています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	30	19	5	4	・揉め事があっても、すぐに来てくれる。 ・うさぎ組の職員が少ない。 ・先生の人数が多いので、安心です。 ・人数がクラスによって、少ないように感じる。 ・少ないと感じたこともあった。 ・先生方が忙しそうで大変だなと思うことがある。人数も限られていると思うが、同じ空間に2人先生方がおられた方が、何かアクシデントが起きた時は安心安全ではないかと思うことがある。 ・常に人が足りず、子どもの環境作り(給食・制作など)だけでも大変で一人一人の支援まで、出来ないように見える。 ・人が少ない時はバタバタしており、手が足りていない時があるように感じる。	・国で決められている数以上の職員が配置してあります。また、各クラスのお子様状況により担当の職員数を決めています。その日のお子様様子や状況に応じて、クラスの垣根を超えて職員間で連携しながら対応を行っています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	54	2		2	・顔写真が貼ってあるので、他の子供、物や場所などの区別がはっきり出来ている。 ・カードを使って部屋移動をするので、子どもは、とても分かりやすいです。 ・時々、情報伝達が遅れたと感じることがあった。 ・部屋が区切られていて、落ち着いて過ごせていると思う。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	47	10		1	・トイレの床に転がったボールを洗わずに、ボールプールの中に戻した職員がいます。 ・落ちている砂やゴミ(小)を口に入れることもある。 ・給食のおかわりが何人も重なった時、誰の皿か分からなくなったまま、配っているのを見かけた。衛生上、絶対に止めてほしい。 ・裸足で外遊びした後、そのまま室内に入って大丈夫かと心配している。	
適切な 支援	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	51	4		3	・娘に合った支援が受けられています。 ・集団が苦手な子どもを個別に対応して頂いて助かっています。 ・良いタイミングで支援をして頂いているので、子どもが落ち着き成長していると思う。私自身も学ばせて頂いている。 ・先生による差が大きいように思う。新しい先生に、子どものことを知る時間を作ってほしい。 ・幼稚園の都合で登園日が決まると、リトミックや体操教室に参加できなくなるので、曜日にばらつきを持たせてほしい。 ・特性によって、対応していて良いと考える。	・新任職員には、障害特性や対応の仕方をレクチャーする時間を設けています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	49	2		7		・支援プログラムは、法人のHPにて公開しています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	57			1	・ニーズにそっている。	

又 援 の 提 供	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	55	2		1	・先生が娘に合った支援計画を立てて下さり、面談の時に詳しく説明をして下さいます。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	55	1		2	・家では、なかなか備わらない生活スキルなどが出来るようになって嬉しいです。 ・面談で、情報共有が出来ているので、ありがたい。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	44	7		7	・様々な活動がある。児童の状態・気持ちに寄り添って柔軟に対応してくださっている。 ・毎日違う療育内容で、子どもも楽しんでいる。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	36	9	1	12	・交流はあるが、ただ同じスペースにいただけで、不安感に繋がっているように思う。ストレスになる子は、別室で他の療育を用意してほしい。	
保 護 者 へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	53	2	1	2	・毎年、年度が変わってから、色んな変更を伝えるのは止めてほしい。(例)林Drとの面談の条件、母子通園の曜日、日中一時支援の過ごす場所など…	・お子様の状態は日々変化し、良いと思っ始めた支援や活動がお子様合っていない場合には、状況に応じて変更しています。 ・林Drとの面談は、Drのご都合や利用児数等により変化しますが、出来るだけ多くのご家族に相談機会を設けるように努めています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	55	2		1	・忘れていました。 ・担任の先生から、丁寧に説明があり、安心できる。 ・面談時に、しっかり説明があった。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	56	1		1	・時には、午後からの時間帯での研修会があると助かります。 ・定期的に研修会があるので、とても勉強になります。 ・保護者向けの勉強会をしてほしい。自閉症など障害について学んだり、OTの話を聞きたい。 ・親子通園のおかげで、子育ての孤立感から救われています。 ・研修会など開催されている。	・園内で行う研修会に加え、OT,PT、Dr.など様々な方からのお話が聞ける研修会を毎年、年に数回行っています。ご都合が合えばぜひご参加いただきたいです。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	46	12			・よく見てくださっている。知らない一面に驚くこともある。 ・話しやすい先生が沢山いらっしゃるのので、悩みがあれば、すぐに相談をしています。 ・伝達や共通理解を、より円滑で安心できるのとしてのツール(ルクミー)内で、こちらの問いかけへの返答が出来るようにしてもらいたい。 ・親子通園で日頃の子どもの様子等、たくさん先生の先生方から話を伺うことができ、ありがたく思っている。 ・ルクミーが先生の日誌のようになっていて自分の子の様子が分からないのは、残念。参加していない内容が、送られてくることも多い。 ・連絡帳の時ほど、日々の様子は分からなくなったと思うが、面談で伝えて頂いている。 ・最近の子どもの状態など話せる環境がある為、理解し合っていると考える。	・ルクミー(連絡帳アプリ)に変更し、様々なご意見を頂いています。特に手書きの物に比べて個々の様子が分かりづらくなったとのご意見が多いです。ただ、職員が手書きの連絡帳に費やしていた時間をお子様との関わりの時間に代えられている為、しっかりお子様個々に向き合える時間は増えました。

ハの 説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	56	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に面談があるので、とても嬉しいです。</li> <li>・面談で普段の子どもの様子を聞くことが出来て、成長を感じることが出ています。</li> <li>・母子通園時に少しですが、先生と話せるのが、とてもありがたいです。</li> </ul>		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	52	4		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス以外の先生方からも、子どもが声をかけて頂き、安心できる場を作って頂いていることがありがたい。</li> </ul>		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	44	9	1	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・兄弟で参加できる行事は、とても楽しませてもらっています。</li> <li>・親同士の関わりが増える場が欲しい。</li> <li>・面談の回数が増えたのはありがたいが、クラスの懇談会を増やしてほしい。</li> <li>・親子登園中は、ゆっくり話せないで、その時間がほしい。</li> <li>・仕事で平日身動きが取れず、参加できていないので、申し訳ないと思う。</li> <li>・母子通園以外で交流の機会は、ほとんどない。兄弟向けのイベントはあるか不明。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族向けの活動として、先輩保護者に相談できる機会（フラーカフェ）や子育てを忘れてリフレッシュする機会（あすカフェ）を定期的に開催しています。ご都合が合えば、ぜひご参加ください。</li> <li>・ご兄弟に特化したイベントは開催しておりませんが、定期的に行っている園の行事やイベントはご家族皆様さんでご参加いただけますので、ぜひ活用ください。</li> </ul>	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	55	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談には、よくのって頂き、感謝をしています。</li> </ul>		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	46	10			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルクミーでは、クラスの様子は分かっても、自分の子どもの様子が分からず、残念。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様の日々の様子は、面談や送迎時等を利用してお伝えしております。気になることがあれば、お電話くださっても対応が出来ますので、ご遠慮なくご相談ください。</li> </ul>
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	46	4	2	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、この自己評価の結果が適切に公開されないのを改善してほしい。昨年は、意見が複数あっても「問題なし」という回答で、がっかりした。法律上の問題の有無ではなく、保護者の不安や心配に寄り添ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、評価結果は法人のHPにいて公表しております。ダウンロードが必要なため、見れないのご意見を頂いた方には紙ベースでお渡ししております。</li> </ul>	
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	53	1			4			
非常時等の 対	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	31	7	1	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者にも、各マニュアルが公開されていると思うが、いつ公開されたか分からない。再度、見せて頂けると、ありがたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種マニュアルは策定されていますが、かなりの量があるため、おひとりお一人には配布しておりません。閲覧のご要望がある方にはお見せすることが出来るので、遠慮なくお知らせください。</li> <li>・必要に応じて、研修会や訓練を行っています。</li> </ul>	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	36	5	3	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが、たくさんいる時間に訓練をしてほしい。</li> <li>・毎年、避難訓練が実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練は、毎月、行っています。</li> </ul>	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	38	2	3	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物の構造上仕方ないが、不審者が入りやすく園庭に逃げても、避難場所になっていないと思う。どう対応する予定か、知らせてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月実施している避難訓練では、出火場所や想定条件により、その都度避難場所を変えています。避難場所は、園庭や遊戯室、生活介護の建物内等です。</li> </ul>	

応	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	51	1	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・怪我があった時には、先生がすぐに連絡を下さり、細かく説明をして下さります。</li> <li>・子どもの特性上、よく怪我をする為、その都度連絡頂いて、ありがたいです。</li> <li>・以前、怪我をしたときに、すぐ連絡を頂き、ありがとうございました。電話に気付かず、その後の対応（通院等）もして頂いて、申し訳ありませんでした。</li> <li>・何度が病院に連れて行ってもらいました。早い対応に感謝しています。</li> <li>・怪我をした場合は、帰りに必ず報告をしてくれる。</li> </ul>
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	57	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても落ち着いて通えています。</li> <li>・娘のことを先生がよく理解して下さっているの、落ち着いて過ごせています。</li> <li>・つくし園にいらっしゃる先生方に甘えている様子を見て、安心しているんだらうなと思います。</li> <li>・先生のおかげで、子どもが安心して通所している。</li> <li>・先生たちのことが好きで、会えるのを喜んでいる。</li> </ul>
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	54	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気に入っているスペースがあり、楽しく過ごしていると思います。</li> <li>・つくし園が大好きで、先生方のことも大好きなので、楽しんでいる様です。</li> <li>・毎日楽しそうに通っている子どもの様子を見て、安心しています。</li> <li>・通う日数は減ったが、行く日を楽しみにしている。</li> </ul>
	29	事業所の支援に満足していますか。	51	6	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つくし園に通い始めて、子どもの成長を感じます。いつも、ありがとうございます。</li> <li>・一人一人にあった支援をして頂き、感謝をしている。</li> <li>・日中一時支援の利用しやすさ、利用する日程変更など受け入れて頂けて感謝しています。そのおかげで、子どもたちにしてあげられることが多くなりました。</li> <li>・運動会や遠足の中止が残念でした。特に運動会は、予備日をしっかりと設けて全体を通して実施してほしい。子どもの成長を見れる機会が少ないことを理解してほしい。</li> <li>・概ね満足していますが、職員の数や専門性の差を見ると、無理な運営をしているように感じます。</li> <li>・先生方には感謝しているが、疑問に思うことが、多々ある。</li> </ul>

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援センターうべつくし園(児童発達支援)		公表日		令和 7年 3月 10日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	17	4 (未回答3)	・活動前に職員間で情報を共有し、出来るだけ、偏りのないようにグループ分けをしている。	・個別スペースが必要なお子さんの為に、部屋をロッカーやパーテーションで仕切っているが、足りていない時がある。 ・長期休みなど時期により、人数が増えることがある為、グループに分けるなどの工夫が必要。 ・長期休みは、スペースが足りない時がある。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	11	12 (未回答1)	・障がい特性を踏まえた対応について、新任職員への研修を行っている。	・クラスや時間によって、職員の数が変わる。 ・人数としては足りているが、それぞれのスキルや体力的な理由で、対応が難しいお子さんがいるので、場合によっては定めていない。 ・日によってムラが激しい。人が多すぎると、時間、人が少なすぎる時間があり、改善が必要だと感じる。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	23	1 (未回答0)	・ブラタンなどを利用して空間を分けたり、カードや具視物を提示して、伝わりやすいようにしている。	・お子さんが不安定になった時のアイテムなど、すぐに必要なものを置いておく欄などが、お子さんの手の届かない場所にあると良い。 ・職員の数によって、掃除が行き届かない日がある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	18	5 (未回答1)	・汚れを見つけた時に掃除をしたり、お掃除ロボットを活用している。	・ボールプールの教室が、少し狭い。 ・細めな掃除が必要だと思うが、時間が無い。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	22	2 (未回答0)		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10	9 (未回答5)	・運営委員会は決まった職員のみではなく、常勤職員に参画してもらっている。	・話し合いの時間がない。 ・出来ている職場とそうでない職場があるように感じる。 ・職員が話し合う時間を作る工夫と配慮は、とても必要。 ・一部の職員のみだと感じる。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	18	2 (未回答4)	・自己評価表は回覧し、各自で確認してもらっている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	9 (未回答3)		・意見等を話し合うが、実行に繋がっていないかったり、実行が継続しないことが多い。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	10	10 (未回答4)		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	24	0 (未回答0)		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	20	0 (未回答4)		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	20	0 (未回答4)		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	20	0 (未回答4)		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	21	0 (未回答3)	・クラスで、それぞれのお子さんの支援内容の一覧を作成し、全職員が把握できるようにしている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	21	0 (未回答3)		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	19	0 (未回答5)		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	20	0 (未回答4)		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	20	0 (未回答4)		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	21	0 (未回答3)		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	17	2 (未回答5)		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	15	4 (未回答5)	・気づいた時に、その都度、改善点や良い点を話し、その後の支援に活かすようにしている。	・できる日もあれば、できない日もある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	15	4 (未回答5)	・記録は紙ベースだけでなく、アプリが画像を活用し、負担軽減に努めている。	・記録をとる時間がない。 ・口頭での伝達がメインになっている。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	19	0 (未回答5)		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	21	0 (未回答3)		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	21	0 (未回答3)		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	20	0 (未回答4)		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	20	0 (未回答4)		
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	11	1 (未回答12)		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。	12	0 (未回答12)		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	13	0 (未回答11)		・一部の職員のみ。
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	9	0 (未回答15)		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	18	2 (未回答4)	・年に3回、来園交流の日を設けて地域の幼稚園児と交流する機会を設けている。 ・地域イベントを開催し、誰でも参加できるようにしている。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	19	0 (未回答5)		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	17	0 (未回答7)		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	17	0 (未回答7)		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	16	0 (未回答8)		
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	16	0 (未回答8)			
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	17	0 (未回答7)			

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	16	0 (未回答8)	・週1日、親子通園の日を設けたり、定期的に懇談会や研修会を開催し、保護者同士の交流ができるようにしている。	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	17	0 (未回答7)		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	20	0 (未回答4)		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	21	0 (未回答3)		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	20	0 (未回答4)		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	19	0 (未回答5)		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	15	1 (未回答8)		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	17	0 (未回答7)		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	21	0 (未回答3)		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	18	0 (未回答6)		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	16	0 (未回答8)		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	17	0 (未回答7)		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	14	4 (未回答6)		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	20	0 (未回答4)		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	17	0 (未回答7)			